



あくね

阿久根特産
あくね
うまいね
自然だね

●●●● 編集・発行／阿久根市役所 総務企画課 〒899-1696 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地

ポストさん
いつもありがとう

— 今月号のおもな内容 —
環境保全型農業の推進
梅雨期に備えて
春の褒章、叙勲
みんなのアルバム

平成11年
5月号

れんげ保育園の園児たち(第66回通信記念日)



人や自然にやさしい

環境保全型農業を推進

自然環境への関心が高まるなか、阿久根市においては平成十一年三月に「環境保全型農業推進方針」を策定しました。

これは、「あくネうまいネ自然だネ」をキャッチフレーズに豊かな食の創造を目指す本市が、二十一世紀に向けて環境と調和した、人や自然にやさしい農業を推進していくための指針となるものです。

今回は、この環境保全型農業についてご紹介します。



農業は、食料の安定供給という本来の役割と併せて、環境と最も調和した産業として私たちのまわりの自然環境を保全する大切な役割を果たしています。同時に、地域住民の生活の場であり、地域の文化を育み緑豊かで潤いに満ちた空間を提供してくれる貴重な財産でもあります。近年、環境保全に対する関心が高まり、農産物の安全性への配慮が求められるなか、農業生産の基本である健全な土づくりや適正施肥、農薬の適正散布、たい肥等の有機物資源の有効活

用など、環境保全型農業の積極的な推進が求められています。阿久根市では、これらの要請に応えながら二十一世紀に向けて、自然の持つ循環機能を生かして環境と調和した人や自然にやさしい農業を目指しています。

環境保全型

農業とは

環境保全型農業は特別な地域や特定の農家が取り組むというものではなく、農業に従事する皆さん一人一人に、それぞれの地域の条件や導入作物に応じて実施していただくものです。

その内容はさまざまですが、主なものを紹介します。

○健全な土づくりと適正施肥

市内二〇〇カ所から作物ごとに土壌を採取し実施される土壌・成育診断の結果に基づき、土地と作物に最も適した施肥を行います。また、家畜ふん尿、稲わらなどの有機物資源を有効に利用しながら健全な土づくりをすすめます。

○地域の条件に適した輪作

連作障害(忌地)が出ないよ

うに、また土の中に残った肥料を吸収するために、地力増進作物や緑肥作物の導入、畑畑交互利用など、それぞれの地域に適した輪作をおこないます。

○適正な病害虫の防除

病害虫防除所の発表する発生予察情報や地域の発生状況調査の結果に基づき最も適した時期に防除を行います。

また、天敵や拮抗微生物、フェロモン等を利用した生物的防除法、あるいは病害虫に対する抵抗性品種・台木を利用した耕種的防除法など環境にやさしい防除を活用します。

○農業用廃プラスチック類の

適正な処理



「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、農業用フィルム・肥料用袋・農業のポリ容器などは産業廃棄物として取り扱われ、利用者の責任で処理するように義務づけられています。野焼きや山林等への投棄は禁止され、処理施設や再生施設でしか処分できないことから、地域ぐるみの回収システムづくりをすすめます。

推進体制

市、農協、普及所、生産者団体等で構成する「阿久根市環境保全型農業推進協議会」が設置され、本市の自然環境に適した農業技術の研究がなされると同時に、効果が実証されたものについては農家の方々に情報提供しながら普及が図られます。

阿久根市環境保全型農業推進協議会

市・農協・普及所・生産者団体で構成

情報提供

- 健全な土づくり
- 土壌・生育診断に基づく適正な施肥
- 有機物資源の有効利用
- 合理的輪作体系の確立
- 適正な病害虫防除
- 土地利用に配慮した農業生産体系の確立
- 農業用廃プラスチックの適正処理
- 環境にやさしい農業技術の開発・普及

農家（生産者）

連携

畜産農家
耕種農家

交流

消費者

環境との調和をめざし



市ではまず、農地の現状を把握するために市内二〇〇カ所から普通作物、野菜、花き、果樹等の作物ごとに採取された土壌が分析され、それをもとに土壌の形態分布図が作成されます。その後、本市の環境条件に適した農業技術の導入試験が繰り返され、効果が実証されたものについては農家の方々に情報提供しながら導入が図られます。

農業用廃プラスチック類の処理については、利用者の処理が義務付けられていることから、地域ぐるみの回収システムづくりが急がれています。

本市では昨年度よりJAと協力しながら回収作業が行なわれており現在、処理手数料の三分の一を補助しています。回収作

業については、今後も定期的に実施される予定です。

また、「出水地区農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会」が設置され、地域ぐるみの回収システムの整備と普及が図られることになっています。



家畜ふん尿、糞わら等の有機物の利用については畜産農家と耕種農家との間で連携をとりながら、高品質のたい肥生産と積極的な活用が行われるよう環境整備がすすめられます。

たい肥の生産については、現在脇本にあるJAのたい肥センターが中心となっておりますが、本年度には江内地区にJAの基幹たい肥センターが稼働する予定であり、大きな期待が寄せられています。



期待のかかる「JAたい肥センター」

農業用廃ビニール等の見分け方

種類	目印	おもな用途・性質
農業用 増化ビニール フィルム（農ビ）	おおむね1mおきに 青字で印刷 	ハウス用被覆ビニール トンネル用被覆ビニール 透明で燃えにくい
農業用 ポリエチレン フィルム（農ポリ）	ほとんど印刷なし または、おおむね 1mおきに青字以 外で印刷 	マルチ（黒・白等） カーテン（内張り） 半透明でよく燃える



※平成11年度の
共同処理日程

8月3日 増化ビニール
8月4日 ポリフィルム

回収場所：いずれもJA園芸農産部

災害から身を守るために

梅雨期への備えは十分ですか

梅雨時期には、大雨や長雨によるがけ崩れ、土石流、洪水などの災害が発生しやすく、これらの災害に対する十分な注意が必要です。

一昨年の地震により、地域によっては地盤がゆるんでいると思われる。日頃から自宅周辺の観察を行い、雨の降り方に十分注意し、危険と感じたら早めに避難する勇気を持ちましょう。



土砂災害のほとんどは、梅雨や台風の際に発生しています。長雨や大雨により地面に大量の水がしみ込み、弱くなった斜面が崩れるためです。

大雨災害から身を守るため、次のことに注意しましょう。

○気象情報に注意

テレビ、ラジオ等で、常に新しい気象情報を得るように注意し、雨が続くときは家の周辺に気を配り、異常現象を見落さないようにしましょう。

○避難場所等の確認

家族全員で避難場所、経路などを確認し、貴重品を非常時に持ち出せるよう準備しておきましょう。

○避難は早めに

例年予想しない所で大きな災害が発生しています。危険を感じたら早めの自主避難を心がけましょう。

がけ崩れの前兆

- ・がけからの水がにごる
- ・がけに亀裂が入る
- ・小石が落ちてくる
- ・がらがら音がする

地すべりの前兆

- ・地面にひび割れができる
- ・井戸や沢の水がにごる
- ・がけや斜面から水が吹き出す

土石流の前兆

- ・山鳴りがする
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- ・川がにごったり流木がある

市内の主要避難場所一覧

臨本地区	鶴川内地区	大川地区	阿久根地区
臨本小学校	鶴川内中学校	大川中学校	市民会館
三笠中学校	鶴川内小学校	大川地区公民館	働く婦人の家
臨本保育園	鶴川内児童館	牛之浜児童館	老人福祉センター
牟人小学校	鶴川内地区集会施設	西目地区	阿久根中学校
臨本地区公民館	田代地区	西目小学校	阿久根小学校
黒之浜児童館	山村開発センター	みなみ保育園	阿久根高校
黒之浜漁村の家	田代小学校	西目地区構造改善センター	阿久根農業高校
瀬之浦児童館	田代下地区集会施設	山下地区	農村環境改善センター
	折多地区	山下小学校	総合体育館
	折多小学校	尾崎地区	B & G 体育館
	折多保育園	尾崎小学校	赤瀬川児童館

お詫び

今回、阿久根市の地域振興券が市庁舎内で盗難にあり、不正使用されたこと、また、この事件の被疑者が市庁舎の警備を委託している人物であったということにつきましても、極めて遺憾なことであり、市民の皆様や登録事業者の皆様にも多大なご心配をおかけしたことにつきまして、深くお詫び申し上げる次第でございます。

市といたしましては、地域振興券の安全確保と管理には十分慎重を期してきたところでございますが、全く予期しない委託警備員による盗難であったとはいえ、このような事件が発生したことは結果としては市庁舎の管理が十分でなかったと言わざるを得ないものと考えております。

今回の事件を受けて、市庁舎管理については、平常勤務時の午後6時以降の職員の入退庁の記録管理の徹底、公金・公用物品等の管理の徹底、委託警備員に対する警備マニュアルの徹底などを行ったところであります。

市といたしましては、今後二度とこのような事件が繰り返されることのないよう市庁舎の管理の徹底を図るとともに、地域振興券に係る業務の適正な執行に努めてまいります。

阿久根市長 斉藤洋三

市執行部と活発に意見交換

平成十一年度 区長会総会

地域と行政の大切なパイプ役である区長会の総会が四月二十八日、国民宿舎あくわで開催されました。

午前中の総会では、役員の出や、事業計画、歳入歳出予算への質問・要望事項について協議が行われ、会長には浜区長の浜崎雅氏を再選しました。午後からは市執行部との意見

交換会が開かれ、はじめに斉藤市長があいさつ。

続いて区長の皆さんから市に対して幅広く質問や要望がなされ、市ではこれら一つ一つに対して回答を行いました。

なお、今年度の区長さんは次のとおりです。一年間よろしくお祈りします。 ※敬称略



- ▽波留 下脇清一▽高松 平川
- 則満▽新町 山下忠▽町 河南貞一郎▽浜
- 浜崎雅▽上野 大田哲馬▽大丸 竹之内満盛
- ▽倉津 倉津末義▽洞 徳留千早▽遠見ヶ岡
- 内藤稔▽中村 築地茂▽浦 堀切渉▽牧内
- 牧内義春▽東牧内 奥平忠男▽寺山 古賀元
- ▽段 小田利雄▽大尾 大尾幸男▽梅 長田政
- 光▽羽田 平床賢二▽桑原城上 児玉末広▽
- 桑原城下 赤坂五一▽宮原 宮原渉▽横手
- 中村宗夫▽荻野 坂上

- 誠一▽長谷 高原茂▽木佐木野
- 徳田次則▽尾原 川畑正文▽米
- 次 築瀬秋義▽田代中 日当瀬
- 末治▽田代下 築瀬末治▽遠矢
- 川路正利▽山下馬場 村山好弘
- ▽尾崎 若松義行▽弓木野 前
- 田司▽幸田 前平忠▽永田上
- 坂口純雄▽永田下 堀切重一▽
- 折口東 山口勝彦▽大林 松下
- 均▽内田 黒藤辰美▽大下 中
- 平一雄▽丸内 池脇司▽陳之尾
- 末吉勲▽佐湯 尾塚俊一▽高之
- 口 西園一樹▽飛松 飛松三敏
- ▽戸 押徳身▽落 谷口裕司▽
- 大川島 桑原秀敏▽馬見塚 新
- 戸静夫▽牛之浜 牛浜一志▽仲
- 仁田 中村次丸▽中屋敷 奥平
- 勝美▽的場 川畑栄政▽川畑中
- 花田房義▽尻無上 下藪富▽尻
- 無中 鶴前要▽尻無下 寺地穂
- ▽脇本馬場 野崎勝軍▽脇本浜
- 中村正人▽下村 千年原藤夫▽
- 上原 新徳金文▽筒田 山口幸
- 成▽桐野上 野畑直▽桐野下
- 大野重美▽大湖川 川辺富男▽
- 瀬之浦上 平石務▽瀬之浦下
- 小村三郎▽古里 瀬野浦廣海▽
- 嶋之浦東 浜辺康則▽嶋之浦西
- 早瀬清美▽深田 永井秀雄▽黒
- 之浜 加世堂守▽大谷 早水利
- 徳▽黒之上 小田正美▽大瀧
- 大瀧一志▽小瀧 山平勝▽松ヶ
- 根 安岡栄▽八郷 竹原義一

新しく四十八名が赴任 転入学校職員を迎える式

今年度市内の小中学校に新たに赴任された教職員を迎える式が四月七日、市役所で開催されました。

式ではまず学校ごとに転入者の自己紹介があり、転入者を代表して鶴川内小の井上力男校長より宣誓がなされました。

続いて井上教育長が「学校環境は、いじめ、不登校、学校崩壊など困難な課題が山積しています。阿久根市では、心豊かでたくましい青少年育成のため体

験学習を重視しながら、いきいき子供活性化事業をはじめ様々な取組を行っています。一日も早く学校、地域に慣れていただき地域社会との連携を深めながら学校教育・社会教育両面で皆さんの新しい感覚を注いでほしい。」とあいさつ。

その後、上鶴教育委員長、斉藤市長、平田議長より相次いで歓迎の言葉が贈られました。

転入教職員の方々に阿久根市を知ってもらうための概要説明では、用意されたスライドを使って本市のおもな産業や施設、名所などが紹介され、出席した

鹿兒島県議会議員選挙

中村 眞氏が三選



当選証書を受け取る中村氏

四月二十九日の任期満了に伴う県議会議員選挙が四月十一日に行われ、阿久根市区では現職の中村眞氏が三回目の当選を果たしました。なお、阿久根市区の最終投票率は72.54%でした。

十二日には市役所で当選証書の付与が行われ、高原茂選挙管理委員会委員長から当選証書を手渡された中村氏は、「責任の重大さを感じています。二十一世紀を目前にし、阿久根市民を代表する議員として皆様の期待に応えるよう地域の発展のために頑張りたい。よろしくお願います。」と抱負を語られた。

皆さんはメモを取りながら熱心に聞き入っていました。
式が終わると転入者全員に本市の特産品であるボンタンが配られ、さっそく会場で試食がなされました。



さっそくボンタンを試食する先生たち

田代探検隊

県優良青少年少女 団体で表彰



探検隊の子供たち

県内で優れた活動を続けている青少年団体などに対する表彰式が四月二十四日、県青少年会館で行われ、本市の田代子供会（田代探検隊）が表彰を受けました。

これは県教育委員会及び子供会育成連絡協議会が主催したもので、本年度は十七の青少年少女団体と地域高校生クラブ四団体が選ばれました。

田代探検隊は平成四年九月、「学校週五日制」による第二土曜休業日の導入を機会に、自分の責任で自分の生活を組み立てていくために必要な資質や能力を身につけるとともに、郷土田代を中心とした自然体験や社会体験をおして、心豊かでたくましい田代っ子の育成を目的として発足し、現在は子供会の児



幻の滝探検の様子

童生徒たち十三名で構成されています。

毎月第二土曜日を基本に、ドミノ倒しやクモ合戦、史跡めぐりなど郷土を舞台とした自然体験や社会体験活動などユニークな活動を継続しており、テレビや新聞でもたびたび紹介されています。今回はその取り組みが認められたものです。

隊員らは大ホールでの晴れの表彰にちよっぴりにはかんだ様子でしたが、「探検隊は竹細工で昔の遊び道具を作ったり、滝の見学や釣りなどいろいろな所に行けて楽しい。これからも続けたい。」と話してくれました。探検隊では今後、他校の児童生徒たちとの交流など、地域外にも活動の場を広げていく予定でいます。

春の褒章

藍綬褒章

白石 喜代子さん(78)



昭和四十二年に保護司となり、以来三十二年間の長きにわたり更生保護事業に尽力された功績が認められたものです。

白石さんは保護司として積極的に保護観察の実施に当たってこられたほか、更生保護婦人会の本市会長としても長年、保護司の活動を側面から支援してこられました。立场上、ご苦労もあられたようですが、関わった方々が社会復帰され、まわりの方々に喜んでいただけることが一番嬉しいことと話されます。

今回の受章について「保護司の仕事は、対象者の家族の皆様愛情や地域の皆様方のご支援助とご協力により支えられています。この度の受章は、これまで支えて頂いた多くの皆様方のおかげであり本当に感謝しております。」と話して下さいました。

春の叙勲

勲五等双光旭日章

上松 金孝さん(76)



官立無線電信講習所(現電通大)を卒業された後、通信省を経て昭和二十三年に海上保安庁に入られ、各地の灯台や無線信号方位所で三十七年間にわたり航海の安全を守ってこられた功績が認められ今回の叙勲となったものです。仕事柄、全国九カ所をまわられたそうですが、真夜中の霧が深い海を航海する大型船舶を無線で位置測定しながら誘導し、無事に入港したとの知らせを受けたときの喜びは今でも忘れられないそうです。

今回の受章について、「思いもよらないことで夢のような気がします。すばらしい先輩や同僚に恵まれて幸せでした。自分を支えてくれた皆様への感謝の気持ちで一杯です。今後は地域のために少しでも役立ちたいです。」と話して下さいました。

昭和二十四年に警察官となり、以来三十三年間にわたり警察業務に携わり、住民の治安維持に努めてこられたことが認められ、今回の受章となったものです。

勲六等瑞宝章

堀切 正幸さん(74)



昭和二十四年に警察官となり、以来三十三年間にわたり警察業務に携わり、住民の治安維持に努めてこられたことが認められ、今回の受章となったものです。

在職中は、始ど刑事畑を歩まれ、おもに企業暴力、総会屋関係を担当し、多くの凶悪犯罪に対処してこられたそうです。

今回の受章について、「はからずも叙勲の栄によくし、身に余る光栄と感激しています。大阪府警に在職中は、刑事部の捜査員として特別視察対象企業暴力グループによる犯罪をはじめ暴力団抗争事件の検挙、解決など微力ながら治安維持に努めてきました。これまで支えて頂いた皆様へ感謝し、今後は、この栄誉をけがすことなく精進していきたいと思えます。」と話して下さいました。

使命感に燃え三十一名入団

新入消防団員合同訓練

平成十一年度の新入団員合同訓練及び第一回分団長会が四月十六日、中央公民館で開かれました。

本年度の新入団員は三十一名で、消防署職員の指導のもと基本動作や人命救助、消防器具の操作について訓練を受けました。午前中は整列や点呼、基本動作などの規律訓練で、慣れない動きの新入団員を署員が付きっきりで指導しました。

午後からは人口呼吸の方法や消防器具についての説明、実際に器具を操作しての放水体験など実践的な訓練が行われました。本格的な訓練は初めてとあって、新入団員の皆さんは真剣な表情で署員の説明に聞き入り消防団の使命を改めて実感していました。

平成十一年度分団長

頑張ってください

○消防団本部 敬称略

▽団長 大庵國男

▽副団長 新留秀雄 橋房昭



新入団員への指導

○分団長 ()内は分団名
下臨一利(中央)石沢勇一(三笠)神田龍太郎(大川)坂上鉄夫(鶴川内)幸田昇(折口)落正志(西目)大田武(佐湯)松永新市(牛之浜)大田豊茂(尻無)川崎幸一(山下)白肌政明(弓木野)永井野勇(尾崎)新坂和安(赤瀬川)本七男(田代)谷口義美(桑原城)春田義孝(多田)石原善和(古里)小村博明(瀬之浦)河北篤司(桐野)野村敬司(黒之浜)竹原伸辰(黒之瀬戸)

思わぬタイ漁に沸く

阿久根漁港

阿久根漁港では、三月末から四月中旬にかけて、桜タイが相次いで水揚げされました。

中でも、四月十二日の水揚げは二十二トンもあり、新港の水揚げ場は桜色のタイを入れた木箱で埋めつくされました。

この日は牛深でも約二十トンが水揚げされたそうで、両方合わせてこの日一日だけで、およそ四十二トンの桜タイがこのあたりで水揚げされたとのことでした。

この桜タイは三月の終わり頃から徐々に獲れ始め四月に入っ



桜タイの計量に追われる水揚げ場

てからも十五日まで水揚げが続きました。大きさは平均二〜三キロ程度でしたが、中には七、八キロの大物も混じっており、阿久根漁協での水揚げは、四月に入ってからだけでも六十四トン、金額にして約三八〇〇万円に達しました。

漁協の関係者もこの間、水揚げされた魚の計量作業等で大忙しとなりましたが、「桜タイは毎年この時期に帆島沖から牛深周辺の海域で獲れたものが水揚げされているが、こんなに獲れたのはめずらしい。」と話していました。

ムラサキウニ漁解禁

黒之浜漁協

初夏の味覚として本市の特産品でもあるムラサキウニ漁が、四月に入り市内各漁協で解禁になりました。

黒之浜漁協でも四月二十八日口開けとなり、この日を待っていた漁民の方々がウェットスーツを身にまとい、区域内の浅瀬で一斉に漁を行いました。

同漁協では、ウニを採取できるのは承認を受けた組合員だけで、漁が出来る期間は、今年



ムラサキウニ採取の様子

四月二十八日から五月四日までと五月十三日から十九日までの二潮だけです。また、資源保護のために一日の採取時間も三時間と決められています。

関係者によると、今のところ今年のウニはまだ身が小さく、量的にも昨年より少ないのではないかとのことでしたが、それでも付近の磯では、海底のウニを求めて潜る漁民の方々が、水面に顔を出すたびに手にしたウニを次々とおけの中に投げ込んでいました。

今年のウニはキロ当たり一万一千円で取り引きされるとのことと、期間中漁師の方々は、海からの恵みに感謝しながら漁を繰り返していました。

食中毒が増えはじめる時期です

8月から9月にかけては、食中毒の発生が最も多くなる時期です。食中毒の原因の9割は細菌によるものですが、高温多湿な日本の夏は、それらの細菌が活発に活動するのに最適な環境なのです。しかし、簡単な予防をきちんと行えば、食中毒は必ず防ぐことができます。

予防の原則は「付けない」「増やさない」「殺す」

○菌を付けない ～洗 う～

調理を始める前に、使う野菜や調理器具を洗うことはもちろんですが、一番の基本は手を洗うことです。食物を扱う手が媒介となって、食物に菌を付けてしまう可能性があるからです。調理を始める前、肉や魚を取り扱った後、調理を中止して再度始める前など、まめに手を洗うことが大事です。

○菌を増やさない ～低温保存～

私たちの周囲は無菌ではありませんから、細菌は多少なりとも食物に付いているものと考えましょう。要は、その細菌を食物の中で増やさないようにコントロールすることです。そのための方法は冷蔵庫や冷凍庫での低温保存ですが、これも細菌が死滅するわけではないので、あまり過信せず、早めに食べるようにしましょう。

○菌を殺す ～加熱処理～

ほとんどの細菌は、高温で死滅しますから、しっかり加熱調理することも食中毒を防ぐポイントです。目安は、中心部の温度が75度以上で1分以上加熱することです。中心部まできちんと火が通るように注意して調理しましょう。

食中毒かなと思ったら

食中毒で起こる腹痛や下痢、吐き気、おう吐、発熱などの症状は、原因物質に対する身体の防御反応ですから、むやみに下痢止めなどの薬を飲ませるのは良くありません。早めに医師の指示に従いましょう。

六月は「外国人労働者

問題啓発月間」です

外国人労働者の適正な雇用・労働条件の確保と不法就労の防止にご理解とご協力をお願いします。

外国人の方を雇い入れる際には、就労が認められるかどうかを確認してください。

就労が認められる在留資格のうち、雇用のケースが多いのは、次の四種類です。

・技術(システムエンジニア等)

行政に関するご相談は

行政相談員へ

毎日の暮らしの中で、行政についてお困りのことや要望はあ



・人文知識・国際業務(通訳・デザイナー等)

・企業内転勤(技術及び人文知識・国際業務に限る)

・技能(中華料理コック等)

※単純労働者分野には、外国人労働者を受け入れないこととされています。

なお、外国人を雇用する事業主の方は、年一回六月一日現在の雇用状況を、七月十五日までに公共職業安定所へ報告してください。

詳しいお問い合わせ先は、最寄りの職業安定所です。

りませんか。

行政相談委員は、総務庁長官からの委嘱を受け、市民の行政に関する苦情や意見・要望について相談に応じ、中立、公平な立場からその解決や実現を図るお手伝いをします。相談は無料で秘密は厳守されます。

本市では、飯尾寛治さんが委嘱されています。飯尾さんは蓮華寺の住職で蓮華保育園園長です。お気軽にご相談ください。行政相談員の連絡先

住所 阿久根市栄町九八

電話 021611

年金情報

年金 Q & A

問い 先日20歳になったばかりの学生ですが、国民年金に加入しなければならぬと聞きました。国民年金制度はなんのためにあるのですか。また、基礎年金のしくみについて教えてください。

答え 調査によると日本人の平均寿命は男子で77・19歳、女子は83・82歳となり、世界一の長寿国になっています。また、総人口に対して65歳以上の人の占める割合は16・4%に上り、この数字は今後ますます増えて、あなたが高齢者となる頃には30%を超えるといわれています。つまり、三人に一人はお年寄りという時代がくるのです。こうした高齢社会を背景に、国全体で国民一人一人の老後生活を支えていこうというのが公的年金制度です。そして、その基本となるのが国民年金制度なのです。

国民年金はすべての人に共通の「基礎年金」を給付することを目的に運営されています。その費用は日本に住所のある20歳以上60歳未満のすべての人が加入し、保険料を公平に負担することによって賄われる仕組みになっています。これは、国民年金制度が「世代と世代の助け合い」という相互扶助を基本とした考えに基づいているからです。

また、国民年金は同じ公的年金制度である厚生年金保険や共済組合に加入する人も同時に国民年金の加入者であり、年金が受けられるようになったときは国民年金から基礎年金を、厚生年金保険や共済組合等からは上乗せ給付を受けるわけです。

このように国民年金は老若男女、職業の区別なくすべての人が参加して支えていくものです。あなたは20歳となり加入の義務が課せられたわけですから、市区町村の国民年金担当窓口で加入手続きを行ってください。なお、国民年金の加入者は次のように三種類に分かれています。

種別	対象者	保険料
第一号被保険者	自営業、農業・林業・漁業、学生等	個別に納める
第二号被保険者	会社員、公務員など厚生年金保険や共済組合の被用者年金制度に加入している人	給料から天引きされ加入している年金制度から拠出
第三号被保険者	第二号被保険者に扶養されている配偶者	第二号被保険者が加入する年金制度から拠出

※詳しいお問い合わせは

市民環境課国民年金係まで

☎031211(内線1423)



いつもお手紙ありがとう

— 第66回通信記念日 阿久根郵便局 —

阿久根郵便局では手紙文化の高揚と日頃のご愛顧に感謝して4月20日、通信記念日にちなむイベントを開催しました。

当日は式典の後、れんげ保育園の園児40名もブラスバンドの演奏や、日頃お世話になっているポストの清掃、1日外務員として郵便配達などを行いイベントに華をそえました。

1日外務員では、園児たちが局員と一緒に各家庭に郵便物を配達。かわいらしい配達員に受け取る側も思わず微笑む光景が見られました。

局内では切手ができるまでの過程やディズニーキャラクター切手のパネル展示も行われ、訪れる方々を楽しませました。

交通安全はみんなの願い 子供たちが呼びかけ

— 入学児童交通安全キャンペーン —

4月6日から15日にかけて展開されたキャンペーンでは、市内各地で子供たちが交通安全を呼びかけました。

13日は早朝より鶴川内小の5・6年生や父母、安全協会員らが小学校入り口前の広域農道沿線に集まり、通過する出勤前のドライバーに「安全運転をお願いします」と呼びかけながら地区特産の竹の子と手紙を手渡しました。

また、14日は山下小で全校生徒参加のもと交通安全教室が開かれ、横断歩道の渡り方や道路の歩き方について学び、実際に学校前の道路を歩いてみました。その後花の苗と手紙を通りかかるドライバーに手渡し安全運転を呼びかけました。



惜しくも決勝進出ならず

— 阿久根中学校選抜野球大会 —

阿久根中学校野球部父母会が主催する野球大会が四月四日と十一日の両日、市総合運動公園野球場他三会場で開催されました。

この大会は今回で四回目を数え鹿見島市内からの参加を含めた十二チームで熱戦が繰り広げられました。当市からは阿久根、三笠両校が出場しましたが健闘及ばず惜しくも決勝進出を逃しました。結果は高尾野が出水を破り初優勝を飾りました。

プロの歌手がやって来た

— 蓮の実園開園22周年 —

目の不自由な方々の施設「蓮の実園」で四月十五日、父親が本市浜区出身の歌手早川良さんから素敵な歌のプレゼントがありました。

お年寄りの方々は早川さんの熱唱にじっと聞き入ったり曲に合わせて手拍子を送ったり、最後はアンコールまで飛び出すほどの盛り上がりで、「歌はうまいし本当に楽しかった。また来て欲しいです。」と感激していました。





久しぶりに里帰り ふるさとで花見会

— 本之牟礼会 —

平成元年の集団移転以降集落が途絶えている本之牟礼地区で4月4日、同地区の出身者による花見会が行われました。

花見会を行ったのは本之牟礼会のメンバーの方々と、たまにはみんなでふるさとを訪ねてみようとの呼びかけに集まった面々が、それぞれ自慢の花見弁当を携えて参加しました。

当日は、会場となった小高い丘から佐湯鼻や東シノ海まで見渡せる絶好の花見日和で、懐かしい風景に皆さん感慨ひとしおの様子でした。花見に先立ちソメイヨシノを植樹。宴がはじまると賑やかな五つ太鼓や三味線に合わせて踊りが飛び出す一幕も。参加者は久しぶりのふるさとを心ゆくまで楽しみました。

郷土を思いながら友と再会

— 近畿・東海地区阿久根会 —

本市出身者でつくる近畿地区および東海地区阿久根会の総会が4月18日と25日、それぞれ大阪府大東市と名古屋市でにぎやかに開催されました。

当市からは斉藤市長や平田議長らが出席し、ふるさとの近況などを報告しました。

懇親会では、焼酎を酌み交わしながらふるさとの思い出話に花が咲き、会場のあちこちで阿久根井が飛び交いました。

年に一度の総会とあつて出席された皆さんは、お互いの再会や友の無事を確認し喜び合うなど有意義な一日を過ごし、また来年会うことを誓い合いました。



航海の安全を祈願し勇壮に船団パレード

— 「3月10日まつり」黒之浜漁協青年部 —

航海安全と大漁を祈る伝統行事「3月10日まつり」が旧暦の3月10日にあたる4月25日、市内各地で開催されました。

黒之浜漁協では、金比羅神社で祭事が行われ航海の安全を祈願した後、同漁協青年部に所属する11隻の漁船が大漁旗をなびかせ港と黒之瀬戸大橋の間を勇壮にパレード。波しぶきをたてた漁船が近くを疾走するたびに、堤防につめかけた見物人から歓声があがっていました。

その後港内では、パレードを終えた漁船から紅白の祝い餅が投げられ、集まったお年寄りから小さな子供までおおぜいの方が、われ先にと手をのばしていました。

仮装行列で賑やかに卒業式

— 倉津区婦人会卒業式 —

ユーモラスな仮装で卒業生を送り出す倉津区婦人会恒例の卒業式が4月26日、同地区漁民研修センターでにぎやかに行われました。

倉津区婦人会では数え年で60歳を迎えると卒業するのが慣例で、今年は会員45名のうち3名がめでたく卒業しました。

当日は、だんご3兄弟をはじめ趣向をこらした格好の同じ班の会員らが、着飾った卒業生を用意された特製の送迎車に乗せて自宅を出発。見物人らが見守る中を卒業式の会場まで送り届けました。式では「いぞべのうにお」校長からの卒業証書の授与や若達者な会員の踊りに笑いが絶えませんでした。



図書館だより



図書紹介
「いよいよ華やぐ上下」

瀬戸内寂聴著

俳人にして小料理屋の女将・藤木阿紗92歳。きもの研究家・浅井ゆき84歳。スナックのママ・珠子72歳。阿紗の娘・薫64歳。齢を重ねた今だからこそ見えてくるものがある。女性たちの「生」が溢れる長編小説。

(新着図書)

- 一般書 ▶林真理子「ロストワールド」▶火坂雅志「忠臣蔵心中」▶めじめ正一「眼鏡屋直次郎」▶山田詠美「マグネット」▶藤沢周「マダム・グレコ」▶花村万月「守宮薄」▶鎌田節子「青らも空のうつろのなかに」▶木の美ナナ「キラッ!と女ざかり」▶森口秀志「教師」▶草間弥生「ニューヨーク69」▶梅原猛「いま、いのちを考える」

他多数

お知らせ

目の不自由な方への音訳テープ(広報・新聞記事)の貸し出しをしています。無料郵送できるのは視覚障害手帳に1級・2級と記されている方です。それ以外の方は直接図書館にて借りることができます。

阿久根短歌会

工場にエンボス操る人の背を降ると
しもなく雨濡らしをり

なつかしき雑貨屋消えて古里のさま
変りゆく横文字の店

ゆるやかな弧を描きある水平線百人
十度くきやかに見ゆ

若布干す昔のさまはなけれども磯の
香にほう港橋に立つ

蒲公英の黄の花ひとつ輝かせ鋪石の
間ひたすらに咲く

新町 遠矢 律
大丸 橋崎 幸
琴平 川畑 スミ

計報受けて古里へ帰る船の上ありし
日の叔父思ひ出しをり

紫尾山を遠くに見つつ歩く道大根の
花むらさき苺ふ

霧鳥の宿に奇しくも見し絵画古里崎
津の天主堂なり

供花を持ち過ぎし子の友訪ねきてつ
きることなく思出語る

遠き日に鶴飛来せし汚の田の記憶は
遠か覺のつづく

新町 玉川 慶子
上野 亀沢 笑子
藤本 赤崎 タエ
上野 河南誠一郎

保健センター・6月の行事

母と子のコーナー

●乳幼児健診

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
16日	水	3カ月児健診	H11年2月生	13:15 ~ 13:45
17日	木	1歳6カ月児健診	H9年11月生	
24日	木	2歳児健診 3歳児健診 2歳6カ月児健診	H7年12月生 H9年3月生 H8年12月生	

●育児相談

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
16日	水	6カ月児相談	H10年11月生	15:00 ~ 15:15

●むし歯予防教室(フッ素塗布)

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
17日	木	歯科健診終了後3カ月以内の幼児	対象者	15:00 ~ 15:30
24日	木			

●両親学級

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
18日	金	お母さん・お父さんになれる方	対象者	18:30 ~ 19:00

健康づくり教室開催のお知らせ

(テーマ) 健康で長生きするため!
(講師) 阿久根市民病院院長 野元城弘先生
(時間) 19時~20時

期日	場	所
5月25日(火)	大川地区公民館	
6月1日(火)	鶴川内地区集会所	
6月4日(金)	臨本地区公民館	
6月8日(火)	西巨地区構造改善センター	
6月10日(木)	保健センター	

お問い合わせ先

健康福祉課保健予防係

☎1211(内線1431・1432)

アンケート商法が急増!!

「アンケートに答えて下さい。」と家に訪問されて応じたところ、「水道水」や「環境問題」について回答する内容でしたが、業者の本当の狙いは浄水器や浄水器のカートリッジの販売であり、高額な契約をさせられたという相談が急増しています。

「アンケート」と言って消費者の警戒心を取り除いて訪問し、実は商品売りつけるといった商法です。この他にも「無料で浄水器をプレゼントします。」といい、カートリッジの長期契約をさせたりする場合がありますので、このような被害にあわないよう十分注意しましょう。

訪問販売法では8日間のクーリング・オフ期間（無条件解約）が認められているので、必要のないときはハガキで契約解除の通知を出せば解約することができます。

※消費生活に関する苦情・相談は

水産商工観光課内 消費生活相談窓口

☎73-1211（内線1112）まで

友達の輪 144

入尾野 晶子さん (23)

新町区



仕事柄、子供たちの笑顔を見るのが一番楽しいです。天気のいい日はよく外に出かけます。特に海が好きです。先日も友だちとフラワーパークに行く予定でしたが雨で中止となり残念でした。季節的に今が最高なので、近いうち是非行きたいと思います。

◎趣味 ドライブと音楽鑑賞

◎性格 明るい性格・ちよっぴり人見知り

◎理想のタイプ やさしくて、私をリードしてくれる人
次の友達を紹介してください。

はい、次は波留区の上脇めぐみさんです。

市
民
の
場

あなたも陶芸・書道をはじめませんか

阿久根高校生涯学習県民大学では受講生を募集しています。陶芸や書道をはじめたい方、実施要領は下記のとおりです。

記

- 講座名 「芸術教養講座」(陶芸・書道)
- 実施期間 平成11年5月29日～12月18日
毎週土曜日実施 計30時間
- 実施場所 阿久根高等学校
- 募集人員 30名(陶芸15名 書道15名)
- 応募資格 原則として阿久根市及び出水郡に在住する方で、陶芸・書道ともに初心者で意欲のある人
- 応募締切 平成11年5月25日(火)まで
- 申込方法 阿久根高校、市生涯学習課に備え付けの申込用紙を、阿久根高等学校事務室へ提出

※なお、申込者多数の場合は抽選を行います。

- お問い合わせ先
県立阿久根高等学校 ☎72-0074

福岡ダイエーホークス情報

ダイエー好発進!! 4月末時点で第二位

～5月29日 対西武戦観戦ツアー周辺か～

西武の大物ルーキー松坂選手の新人離れしたピッチングは今や国民的ニュースとしてとりあげられ、今年のパリーグからは片時も目が離せません。

私たちのダイエーホークスも4月末、20試合を消化した時点で第2位と健闘しております。これから本格化するペナントレースにますます期待がかかります。

5月29日(土)対西武戦の観戦ツアーは、皆様のご協力によりまして多くの申込みをいただきました。本当にありがとうございます。ドームでは参加者全員で、選手たちに思いつき声援を贈りたいと思います。

根本睦夫ダイエー球団社長が4月30日、お亡くなりになりました。謹んで哀悼の意を表します。

- ★後援会・ファンクラブに関するお問い合わせ先
- 阿久根商工会議所 ☎72-1185
 - 市役所水産商工観光課 ☎73-1211
 - 時計・宝飾・めがねの遠矢 ☎73-2700
 - 丸屋衣料 ☎72-0029

健康福祉課

問い合わせ先が
変わりました

機構改革に伴い、これまで保健センターで実施していました母子健康手帳の交付、犬の登録事務、予防接種等の問い合わせや電話相談は、健康福祉課保健予防係に変更になりましたのでお知らせいたします。
(お問い合わせ先)

☎1211
(内線1431・1432)

市庁舎の警備員の募集について

阿久根市では、市役所庁舎の警備員を募集しています。

▽募集期間

5月24日(月)まで

※詳しいことのお問い合わせは市総務企画課まで。

☎1211

(内線1215)

農林業振興センター

秋咲き小ギク苗
を販売します

▽販売日 6月10日(木)

午前9時～午後4時

▽場所

農林業振興センター

市内赤瀬川 ☎2191

▽本数 15,000本

▽単価 1本10円

※予約注文は行っていません。

当日直接おこしください。

県政モニター募集

県では、県民の声をお聴きし今後の県政の円滑な推進に反映するため、県政モニターを募集しています。

▽募集人員 200人

▽募集期間

5月17日(月)

～7月12日(月)

(当日消印有効)

▽任期

平成11年9月1日から2年間

▽応募資格

県内に居住している方で、議会議員及び国・地方公共団体の

職員又は県政モニター経験者以外の方。

▽応募方法

県庁広報課、県合同庁舎・支庁及び各市町村の窓口にて備えてある応募ハガキでお申し込みください。

▽応募・お問い合わせ先

県広報課広報係

☎099(286)2093

平成十一年度介護支援専門員実務研修受講試験

鹿児島県社会福祉協議会では平成十一年度の介護支援専門員実務研修受講のための試験を行います。

▽試験日

7月25日(日)

▽試験会場

鹿児島市及び名瀬市

▽申込受付期間

5月21日(金)

～6月4日(金)

※詳しいことのお問い合わせ先

鹿児島県社会福祉協議会

介護支援専門員試験事務局

千八九〇一八五一七

鹿児島市鴨池新町一番七号

県社会福祉センター内6階

☎099-25713855

国家公務員Ⅲ種試験

人事院では一般官署、郵便局、税務署等の初級係員を採用するための試験を行います。

▽受験資格

昭和53年4月2日(郵便区分

は昭和49年4月2日、税務区分

は昭和54年4月2日)～昭和57

年4月1日に生まれた者

▽申込受付期間

6月23日(水)～6月30日(水)

▽第一次試験日

9月5日(日)

▽申込用紙請求方法

郵便で請求する場合は、角型

2号封筒に二〇円切手を貼っ

た、宛先明記の返信用封筒を同

封し、表の封筒に「Ⅲ種請求」

と朱書きして、次のところまで

送付してください。

歯の衛生週間行事

出水郡歯科医師会では6月4日からの歯の衛生週間行事として、地区小・中学校児童生徒による歯の衛生週間行事と

おり開催します。

▽日時 6月1日～10日

▽場所 だいわ阿久根店

中小企業労働相談所

一人でも悩まず、
まず相談を

県では、労使関係の安定を図るため、中小企業労働相談所を設置し、皆様からのさまざまな労働相談に応じています。

労働問題について、お困りのことや知りたいことがあります。

○相談内容

・労働組合や労使関係に関する

こと

・解雇に関する

こと

・賃金や退職金に関する

こと

・労働時間に関する

こと

・その他労働問題に関する

こと

※必要に応じて関係機関への連絡や紹介も行っていきます。

▽問い合わせ先

県庁労働政策課

☎099(286)3017

最寄りの総務事務所、各支庁

総務課

社会福祉協議会

次の方々から市社会福祉協議会へ香典返しのお礼が寄せられました。ありがとうございます。

- 岩崎昇(湯) 鍋石テル(湯) 関本紀嗣(上野) 西田智恵(橋之浦東) 浦善博(波留) 大石次彦(宮原) 若松朝子(尻無上) 花田鉄光(中屋敷) 小島ノブ(上野) 赤松敏(新町) 牟田澄夫(牟田) 富吉信秀(大丸) 崎山田鶴子(本町)

※敬称略

誕生
あめりゅう

- 出生児 保護者(区名) 和志武梨生 英樹(湯) 別府 和希 和則(折口東) 白坂あゆみ 謙次(牧内) 栗須 海祐 義照(大丸) 尻無 遥香 清富(段) 遠矢 大翔 克志(梅) 鶴崎 悠和 隼人(上野) 田上のぞみ 光明(上原) 濱崎 拓実 貴典(高松) 中原 広翔 伸由喜(湯)

※敬称略

- 松田 倫 大作(一段) 野崎望輝 克彦(速矢) 双津 愛華 喜興(上原) 橋崎 睦樹 洋一(上野) 峯元 華音 孝二(橋之浦東) 春田奈津美 利明(陳之尾)

ごめいふくを

お祈りします

※敬称略

- 死亡者(区名) 鍋石 奨 84(湯) テル 関本 藤雄 86(上野) 紀嗣 今浜ミツノ 77(黒之浜) 重則 平本 昭二 47(大尾) ちよみ 牟田カオル 77(牟田) 澄夫 大石 正美 78(高松) フサエ 中馬 宗信 87(橋之浦東) クサノ 神之田勝美 70(川畑中) マサ子 松田オイシ 101(段) イク 赤崎 清次 78(高之口) 西田勝子 冨吉ミユキ 59(大丸) 信秀 小島 洋子 64(上野) ノブ 大石 照雄 87(宮原) ミエ 松本 久子 82(下村) 剛 川原 ミカ 84(高松) 篤夫 神門 幸枝 72(段) 和博 吉田ヤスエ 89(駿本馬場) アキ 池田 太 83(大丸) ケカナル 八郷ナミエ 76(八郷) 文春 大塚フタエ 85(高之口) 乙須待子

在宅医さん

- 田原 ニワ 87(田代下) 一男 柿元 金熊 85(大丸) オルイ 笹岡 キヌ 74(牛之浜) 省一

- 5月16日 喜多医院 0038(大丸) 黒木医院 0200(下村) ○5月23日 門松医院 6100(大丸) ○5月30日 上野クリニック

- 6月6日 山田クリニック ○6月13日 北国医院 0016(本町) ○6月20日 林胃腸科外科

- 6月27日 植村整形外科 ○6月27日 植村整形外科

- 6月27日 脳本病院 2121(橋之浦西)

- 6月27日 金子歯科医院 2150(出水市本町)

- 6月27日 石澤歯科医院 4411(野田町上名)

- 6月27日 椎原歯科医院 4111(出水市六月田町)

- 6月13日 橋口歯科医院 0508(阿久根市大丸町)

- 6月13日 内山病院 1551(高松)

- 5月16日 塩山歯科医院 2634(出水市本町)

- 5月23日 脳本歯科医院 0026(阿久根市脇本)

- 5月30日 つばさ歯科医院 8519(出水市西出水町)

- 6月6日 橋口歯科医院 0508(阿久根市大丸町)

- 6月13日 椎原歯科医院 4111(出水市六月田町)

- 6月20日 石澤歯科医院 4411(野田町上名)

- 6月27日 金子歯科医院 2150(出水市本町)

- 6月27日 植村整形外科

- 6月27日 脳本病院 2121(橋之浦西)

- 6月27日 植村整形外科 1041(段) 内山病院 1551(高松)

あなたも生活学校運動に参加しませんか。

～阿久根市中央生活学校生徒募集～

生活学校運動とは、「住民がどのような問題を抱え、困っているのか」をとらえて改善策を練り実践へとつなぐ運動です。阿久根市中央生活学校では、「何らかの形で社会参加をしたい!」「地域活動に参加したい!」というわがまちあぐねを愛する女性の参加を募ります。

- ▷活動内容 こみ問題 高齢者福祉問題 生活一般に関わる問題など
▷申し込み締め切り 5月31日(月)
▷お問い合わせ先 市役所生涯学習課 ☎72-1051

いちやんの
ひまわり

- 5月25日
○6月1日・10日・22日
時間 10時から10時30分まで
場所 保健センター

県職員採用試験

▽試験日

・上級及び中級

6月27日(日)

・警察官

7月11日(日)

▽申込受付期間

5月14日(金)

15月28日(金)

▽試験区分

・上級(行政、農業、畜産、獣

医師、農業土木、林業、水産、

土木、保健婦(士)

・中級(二般事務、教育事務、
土木)

・警察官A

受験申込書は、県人事委員会
事務局、各総務事務所、市役所
総務企画課にあります。

郵便で請求される場合は、封
筒の表に試験名を明記のうえ、
100円切手を、パンフレットも併
せて希望される場合は200円切手
を貼った宛先明記の角形2号封
筒を同封し、

〒八九〇一八五七七
鹿児島市鴨池新町10番1号
鹿児島県人事委員会事務局
へ送付してください。

▽お問い合わせ先

県人事委員会

☎ 099(286)3893

フラワーパークかごしま 「アジサイまつり」開催

初夏の花を代表するアジサイ
を数多く展示します。ミドリバ
ナ、ガクアジサイ、八重咲きな
ど、国内外で育成され、これま
でフラワーパークが2年間にわ
たって全国各地から収集した50
品種、千本のアジサイが満開に
なります。

珍しい品種のアジサイを一堂

にご覧いただく絶好の機会です
ので、ぜひお越しください。

○開催期間

6月1日(火)～15日(火)

○開催場所

フラワーパークかごしま

アジサイの森

○問い合わせ先

フラワーパークかごしま

☎ 0993(35)3333

篤志寄付

次の方々から寄付をいただき
ました。

▽深田主税様(福祉へ、滋賀県
栗東町)▽近畿地区阿久根会様
(郷土募金)▽牛ノ濱才一郎様
(牛之浜区)

また、広報送付お礼として次
の方から寄付をいただきました。

▽の場喜之栄様(名古屋市)

ありがとうございます。

相 談

▽税金相談(商工会議所)

5月20日(木) 10時～15時

6月21日(月) 10時～15時

▽交通事故(市役所)

6月10日(木)

9時30分～15時30分

編 集 後 記

先日、取材で本之牟礼地区に
出かけました。以前何度か訪れ
たという程度ですが、それでも
目に入る景色には何ともいえな
い懐かしさがありました。そこ
が生まれ育った土地ならなおさ
らだと思えます。それぞれの心
の中にある「ふるさと」を大切
にしていきたいものです。▽広
報にきてはや一ヶ月、あつとい
う間に毎日が過ぎていきました。
はじめての広報誌作りに失敗と
とまどいの連続ですが、市内あ
ちこち取材に何うと、皆さん快
く撮影に応じて頂き、いろいろ
な話を聞かせてもらえます。
今まで気づかなかつたふるさと
の一面がそこにあります。これ
からも経験不足を行動で補うべ
く外に飛び出していきたいと思
います。身近な話題がありまし
たらお気軽にご一報ください。

人 口

5月1日現在(は前月比)

人	27,152人(+57)
男	12,611人(+32)
女	14,541人(+25)
世帯数	10,665戸(+68)
出生	17人
死亡	23人
転入	193人
転出	130人